

一般質問とは、議員が町の行財政全般に対し、疑問点を質問し確かめることです。  
会派の代表者が質問する「会派代表質問」と、個人の議員が質問する「個人質問」があり、質問時間は答弁を含め50分以内です。



政和クラブ 南 賢治 議員

# 次期町長選挙に向けての意向は

問

答 町政の担当を続投できたら



## 公約の成果は

初山町長は、平成17年に、「おもいやり、夢、創造」をスローガンとして、初めての町長選挙にのぞみ、当選以来11年に渡り、常に町民目線に立った思いやりのキャッチボールの精神のもと、「住んでみたい、住んでよかった武豊」を目指して邁進してきたと認識している。

問 3期目のマニフェストについての自己評価は。

答 町長 平成27年度末現在の財政調整基金残高も、行

答 町長 現在計画中の事業を含め、私が目指した目標は、ほぼ達成の姿が見えてきた。懸案事項や継続事業を含めて大きく前進できたと思っている。

問 「入りをはかりて出るを制する」として、補助金などの確保、支出削減に努め、身の丈にあった行政経営することが必須と断言していたが、その成果は。

政改革目標値を上回る19億円を維持している。限られた財源の中で、従来の行政サービスを維持しつつ、将来に残すべき「まち」の財産の礎を創ってきたことは、「入りをはかりて出るを制す」「足るを知る」の思いによる成果と考えている。

## 次期町長選挙への意向は

問 現在の任期もあと半年となり、4期目となる次期町長選挙に向けての意向は。

答 町長 議員の方々を始め、各般にわたる町民の皆さま、諸団体の皆さまなど、ご支援がいただけるならば、引き続き、町政を担当させていただきたい。  
私の新たな思いの実現に向け、剛毅果断の精神で、よりよい「町づくり」を目指してまいります。



町民大会の風景

## 体育協会の補助金に別枠予算を

問 青少年育成事業に力を入れていく部では、予算的にも厳しく、町民大会の開催もできなくなってきた。小中高生を対象とする、青少年育成事業も兼ねた町民大会の運営などに、別枠の予算措置は考えられないか。

答 教育部長 別枠の予算措置は、現在の状況を見守りながら、状況によって検討していきます。



きずな  
青木 信哉 議員

# 武豊町の健康施策の 目標は

## めざせ!! 脱! 太っ腹な武豊

国はすべての健康保険組合に対し、「データヘルス計画」の作成・公表・事業実施・評価などの取り組みを求めている。  
そこで武豊町の取り組みを質問する。

### 武豊町の健康施策は

**問** データヘルス計画策定により期待できる効果は。

#### 答 町長

- ① 町独自の費用対効果の高い事業ができる。
- ② 医療費分析・保健指導により、医療費の削減や抑制といった適正化が図れる。
- ③ 被保険者の健康寿命の延伸が見込める。

**問** 武豊町の健康課題とその対策は。

#### 答 健康福祉部長

- ① 特定健診未受診者対策  
再度案内の八ガキを出す。

② 生活習慣病・メタボ対策  
腹囲の基準超えが県下ワースト1位であり、生活習慣病関連の医療費が全体の半分を占めているため、「幸せの黄色いリボン事業」と名付け町内の公共施設に腹囲を確認する黄色いリボンを設置した。

③ 重症化予防対策  
重症化予防や適正受診に特化した専門職による個別訪問指導の事業化を計画する。

④ 医療費適正化事業  
ジェネリック医薬品差額通知を町独自の方法に変更する検討をしている。

⑤ がん対策  
がん検診の受診率向上と精密検査への受診勧奨を行う。

⑥ 健康づくり対策  
健康マイレージ事業「健康たけとよスマイレージ」を推進していく。

### 多様な介護サービスを

**問** 予防給付の訪問介護と通所介護は、総合事業にすべて移行する。総合事業移行への課題は何か。

#### 答 健康福祉部長

訪問型・通所型サービスそれぞれにおいて、ボランティアなどにより提供される「住民主体による支援体制作り」が、今後の課題である。

**問** 対象者にどのような影響があるか。

#### 答 健康福祉部長

要支援1・

40歳~74歳の皆様へ  
**幸せの黄色いリボン事業**  
**「めざせ!! 脱! 太っ腹な武豊」**

知っていますか?  
武豊は、太っ腹が多いまち...

「太っ腹」= 内臓脂肪のたまりすぎ! が続く危険! 重大な生活習慣病になる可能性が高くなります。

太っ腹やメタボは病気ではありません! でも... 今後メタボが病気になるかどうかは、これからのあなたの「生活習慣」次第!

メタリックシンドローム (メタボ=生活習慣病予備軍) 該当者も多い!

内臓脂肪 28.2% (県下ワースト1位!)

「幸せの黄色いリボン」をまいておよう!  
おなか周りを測ることで、内臓脂肪がたまっているかの目安が分かります

太っ腹判定基準  
男性: 85cm  
女性: 90cm

「太っ腹」に気付いたら、今年の健診結果を確認して再チェック! 血圧・血糖・コレステロール、高くなっていませんか?

測り方のポイント

基準線の内周(判定基準内)であれば、OK!

おへどの高さで水平に測りましょう!

注意! 最も細い部分(ウエスト)では測りません!

問合せ先: 武豊町役場 健康課 72-1111  
電話 (保健センター) 72-2500

「幸せの黄色いリボン事業」のポスター



武豊クラブ  
岩瀬 計介 議員

# 避難所の 応急危険度判定は

問

## 答 地元判定士により確実に対応

**災害の状況により  
さまざまな制約を受ける**

**問** 通信手段の寸断や燃料・宿泊施設の不足、移動手段の制約から、広域での支援が受けられない可能性がある。町としての対応はできているのか。

**答 町長** 迅速かつ継続的な支援が行える関係を構築するため、知多5市5町で平成27年3月26日に「知多地域災害時相互応援協定」を締結したが、災害の状況に

よっては、燃料や宿泊施設の不足など、さまざまな制約を受けるため、広域の支援を受けることができないことも考えられる。

**応急危険度判定は  
確実に対応**

**問** 避難所の応急危険度判定は、確実に行われるのか。

**答 総務部長** 町内在住の判定士が、22人登録されており、避難所の応急危険度判定は、確実に対応する。

**毎年度連絡訓練実施**

**問** 応急危険度判定員の、震災後3日目の自動参集の配備は整っているのか。

**答 建設部長** 災害時に速やかな応急危険度判定が実施できるように、4〜5人ずつの5班編成で、毎年度、連絡訓練を行っている。

**空き家対策を進める**

**問** 全国的に空き家に対する関心が高い中、町が行った空き家所有者のアンケート調査の結果は。

**答 総務部長** 調査対象者124件のうち、88件から回答があった。

空き家になった理由は、他所に住宅を新築または購入し移転24%、住人が死亡23%、賃借人が転居19%、相続したが居住者がいない11%であった。

費用面や相続などの問題で何ともできないことが多い。結果は、本年度策定予定の町空き家等対策計画で示す。

今後の方向性として、「発生抑制」「管理不全解消」「有効活用」の3つの柱を軸に空き家対策を進める。



■避難所に指定されている総合体育館

**問** 震災後の状況により、行政機能が混乱しスムーズな「り災証明の発行」ができません、震災後の再建が遅れている状況が報じられているが、町の対応は整っているのか。

**答 総務部長** 災害対応マニュアルの「り災証明書発行マニュアル」に基づき、税務課職員が中心となって、り災証明書の発行業務に携わる。「被災者支援システム」を導入し、体制の整備を進めている。

**体制の整備を進めている**

**問** 震災後の状況により、行政機能が混乱しスムーズな「り災証明の発行」ができません、震災後の再建が遅れている状況が報じられているが、町の対応は整っているのか。

**答 総務部長** 災害対応マニュアルの「り災証明書発行マニュアル」に基づき、税務課職員が中心となって、り災証明書の発行業務に携わる。「被災者支援システム」を導入し、体制の整備を進めている。



公明党議員団  
甲斐 百合子 議員

# 問 多様な困難の支援に SSWを

## 答 現在の支援を継続していく



■乳幼児健診の様子

**問** 新たな「子ども・若者育成支援推進大綱」に、「困難を有する子ども・若者やその家族の支援」が重点的に取り組むべき課題と明記された。本町の子ども・若者が抱える困難には、家庭や学校と地域・福祉の各関係機関とをつなぎ、一人ひとりが自立に向かうための切れ目のない、さらなる支援が重要であると考ええる。

### 5歳児健診の導入を

**答** 健康福祉部長 気になる子どもには、5箇所の指定園やあおぞら園で加配保育をし、年に何回か作業療法士や臨床心理士に状態の確認をしていただいでいて、必要な支援をしている。5歳児健診は考えていない。

**問** 発達障害を診断できる医師が、知多半島から減っている。乳幼児健診で、発達障害早期発見の視点を取り入れた問診や、医師を派遣する考えは。

**答** 町長 医師不足は大きな問題であり、武豊町だけでは難しい。愛知県の町村会として、知事に要望していきたい。

### SSW(スクールソーシャルワーカー)の設置を

**問** チーム学校として、福祉やさまざまな機関につなげていくSSWの設置の考えは。

**答** 教育部長 すでに武豊町では、不登校対策として同じような役割を持つスクールサポーターが、学校や関係機関との連携を図りながら、不登校児童生徒の家庭を訪問し、保護者も含めた継続的な支援を行っている。

**問** SSWは、困難を抱える子ども・若者を社会福祉の視点から支援する専門家である。スーパーバイザー(SSWの指導者)をつけてスクールサポーターにソーシャルワーカーもしていたらどうか。

**答** 教育部長 現実、武豊町の不登校児童生徒は多い。理論上いろいろな制度があるが、今のスクールサポーターには、実のある動き



■小学校の授業風景

をお願ひしている。指導主事をはじめ、いろいろな方がSSWの一翼を担っている。

時代はSSWをという動きもあり、いい検討材料はあるが、今後も目の前の一人ひとりを救う現在の支援を継続していく。